

## (臨床研究に関するお知らせ)

### 福島県立医科大学 会津医療センターにて診療を受けている、受けたことのある方、ご家族の方、ご親戚 等の方へ(研究に関する情報)

当院では、日本膵臓学会プロジェクト研究として、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、既存の診療情報や検査・画像データ等を解析する「後向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者様に新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### 1. 研究課題名

膵臓悪性腫瘍患者における脂肪膵の頻度に関する後ろ向き全国調査

#### 2. 研究責任者

和歌山県立医科大学第二内科学講座 准教授 蘆田 玲子

#### 3. 研究の目的

膵臓の悪性腫瘍の中で最も多いのは膵臓癌ですが、そのほかにもいくつかの種類の悪性腫瘍があります。近年、膵臓癌の危険因子の一つとして「脂肪膵」が注目されています。脂肪膵とは、膵臓の中に脂肪が過剰にたまった状態を指します。脂肪が蓄積することで膵臓に慢性的な炎症が起こり、それが膵臓癌の発生に関係している可能性があると考えられています。

これまでの研究をまとめた報告では、膵臓癌やその前段階の病変をもつ患者さんのおよそ半数に脂肪膵が認められたとされています。しかし、脂肪膵の診断基準は研究ごとに異なっておりました。また、膵臓の悪性腫瘍にはさまざまな種類がありますが、それぞれの種類ごとに脂肪膵がどの程度みられるのかは十分に明らかになっていません。

本研究では、統一した診断基準を用いて、膵臓の悪性腫瘍を有する患者さんのうち、脂肪膵を伴う方の割合を腫瘍の種類別に明らかにすることを目的としています。膵臓の悪性腫瘍のうち、どの程度の割合で脂肪膵がみられるのかという正確な情報が得られれば、膵臓癌をはじめとする膵臓悪性腫瘍の予防や早期発見における脂肪膵の重要性をより明確にすることができます。

#### 4. 研究の概要

##### (1) 対象となる患者様

2015年1月から2020年12月の間に、膵尾部腫瘍で膵体尾部切除を施行され、病理学的に膵悪性腫瘍であることが確定した患者様

##### (2) 利用させて頂く情報

患者様の臨床情報(臨床的背景、画像検査の情報、外科治療・補助療法関連の情報、病理検査の情報、予後など)については2025年12月までの情報を本研究目的で使用します。

### (3) 方法

膵尾部悪性腫瘍で膵体尾部切除術を施行された患者様の上記データを調査し、画像や病理については中央判定を行って脂肪膵の頻度や形態を明らかにします。また脂肪膵と関連する因子や予後などとの関連解析を行います。

登録期間に関しては、研究実施許可日～2028年3月31日とします。

研究実施期間に関しては、研究実施許可日～2030年3月31日までを予定しています。

## 5. 研究の実施体制

機関名	診療科名	研究責任者
和歌山県立医科大学附属病院	消化器内科	蘆田 玲子
京都大学大学院医学研究科	地域医療システム学講座	山崎 大
三重大学医学部附属病院	肝胆膵・移植外科	水野 修吾
藤田医科大学	医学部消化器内科学	大野 栄三郎
東北大学	消化器病態学分野	正宗 淳
獨協医科大学	内科学（消化器）	入澤 篤志
関西医科大学	胆膵外科	橋本 大輔
山梨大学	外科学講座第1教室	市川 大輔
大阪公立大学医学部附属病院	肝胆膵外科	石沢 武彰
都立駒込病院	消化器内科	仲程 純
旭川医科大学	内科学講座 消化器内科学分野	水上 裕輔
金沢大学	肝胆膵・移植外科	八木 真太郎
慶應義塾大学医学部	外科学教室（一般・消化器）	田中 真之
九州がんセンター	消化器・肝胆膵内科	久野 晃聖
国立病院機構神戸医療センター	外科	味木 徹夫
医療法人山下病院	消化器内科	服部 昌志
山形大学医学部	外科学第一講座	元井 冬彦
滋賀医科大学	消化器内科	岩下 拓司
信州大学	医学部外科学消化器・移植・小児外科学教室	副島 雄二
聖マリアンナ医科大学	消化器・一般外科	小林 慎二郎
川崎医科大学附属病院	消化器内科	吉田 浩司
大阪市立総合医療センター	消化器内科	杉森 聖司
大分大学医学部	消化器がん先端診療学講座	佐上 亮太
東京女子医科大学八千代医療センター	消化器外科	樋口 亮太
東京通信病院	外科	富樫 順一
日本医科大学千葉北総病院	外科・消化器外科	中村 慶春
福島県立医科大学会津医療センター	消化器内科	高木 忠之
北海道大学	消化器外科Ⅱ	平野 聡
名古屋大学病院	消化器内科	山雄 健太郎
福島県立医科大学	肝胆膵・移植外科学講座	丸橋 繁

京都府立医科大学 大学院医学研究科	消化器内科	十亀 義生
がん研究会有明病院	肝胆膵内科	笹平 直樹
弘前大学大学院医学研究科	消化器外科学講座	石戸 圭之輔
山口大学大学院医学系研究科	消化器内科学	高見 太郎
東海大学医学部付属病院	消化器外科	岡田 健一
福井県立病院	消化器内科	須田 烈史
東京医科大学	消化器・小児外科学分野	永川 裕一
久留米大学	消化器内科	平井 真吾
宮崎大学	消化器内科	河上 洋
京都第一赤十字病院		柳澤 昭夫
函館五稜郭病院	外科	木村 康利
近畿大学医学部	消化器内科	竹中完
札幌厚生病院	病理診断科	大森 優子
倉敷中央病院	病理診断科	能登原 憲司

## 6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者様を特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者様の個人情報が公表されることはありません。患者背景・画像・治療・病理・予後に関する情報をEDCに入力し、画像は、研究代表者・解析担当者・各施設の研究担当者のみがアクセスできるクラウド上にアップロードする。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理責任者は、福島県立医科大学学長 鈴木弘行です。

## 7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者様には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

## 8. 問い合わせ先

### 【当機関の連絡先】

福島県立医科大学 会津医療センター 消化器内科  
 研究担当医師 高木忠之  
 連絡先 024-547-1202